

平成18年度北秋田市文化祭

第1回

浜辺の歌 ♪音楽祭♪

期日 平成18年11月4日(土)

セノオ楽団
「浜辺の歌」編・竹久夢二

会場 北秋田市文化会館
(ファルコン)

開場 午前9時30分

開演 午前10時00分

入場 無料

主催 北秋田市教育委員会

後援 秋田県教育委員会

秋田魁新報社

北鹿新聞社 大館新報社

秋北新聞社 県北新聞

浜辺の歌音楽祭式次第

開 会
主催者あいさつ
来賓あいさつ
講師紹介

I 部 【保育園・幼稚園の部】 鷹巣北・西幼稚園
はまべのうたキッズ

【小学校の部】 米内沢小学校
浦田小学校
合川北・東小学校
阿仁合小学校
浜辺の歌少年少女合唱団
鷹巣南小学校
鷹巣小学校

記念演奏 安保 克則・斎藤 麗香

講 評 橋本 祥路

昼 食

II 部 【中学校の部】 森吉中学校
鷹巣中学校
鷹巣南中学校

【一般の部】 鷹巣混声合唱団
コールもりよし
レディース・コリーナ
M・M・C
る・それいゆ

記念演奏 安保 克則・斎藤 麗香

講 評 橋本 祥路

全体合唱 『浜辺の歌』 指揮：安保 克則

閉 会



お祝いのことば

北秋田市長 岸 部 陞

「第1回 浜辺の歌音楽祭」の開催を心からお祝い申し上げます。郷土出身の日本を代表する作曲家、成田為三氏をより良く知り、優れた歌曲を鑑賞する機会として、多くの北秋田市民の参加により盛大に開催されますことは、関係者皆様の熱意とご尽力によるものであり、深く敬意を表します。

市制施行から2年目を迎え、市内各地では文化・芸術・スポーツなどの市民活動が活発に行われております。活気あふれる豊かなまちづくりを目指す本市にとりましても、各地域での取り組みは芸術文化への関心の高さを示しており、心の豊かさを育む上で大変良い環境にあると感じております。幼稚園児、小中学生、一般まで幅広い年齢層の参加によって開催される本音楽祭は、世代交流の場として、また市民の一体感を高める場として大きな期待を寄せております。

音楽祭のタイトル「浜辺の歌」は、大正5年頃、為三23才の時の作曲だそうです。20代という若さ溢れる才能から誕生した心に染みるメロディーは、今も変わらず日本人に愛されており、90年近く時が流れた今でも歌い継がれております。時代を超えて人から人へ伝えられる素晴らしさを市民の皆様と共有しながら、今後様々な分野で能力を発揮できる人材が北秋田市から輩出されることを期待してやみません。

本日の音楽祭開催により、成田為三氏をより身近に感じながら、北秋田市の芸術文化の向上につながることをご期待いたしますとともに、公演のご盛会と参加者皆様のご健勝をお祈り申し上げます。お祝いのことばといたします。

ご あ い さ つ

実行委員長 加 賀 隆 寛

平成16年5月5日にNHK総合テレビの番組、「その時歴史は動いた」－子供の心に歌を・大正童謡誕生物語－は、私にとって大変興味深い番組でした。この番組の内容は、日本でできた最初の童謡である「カナリヤ」について、当時の「赤い鳥運動」を中心として特集を組んだものでした。これまで成田為三というと、私にはどうしても「浜辺の歌」が思い浮かぶものでした。大正時代の初期、日本の子供にもっと芸術性の香り高い文学を与えたいと願う、児童文学者である鈴木三重吉の並々ならない決意が、芥川龍之介や北原白秋などをはじめとする当時の錚々たる作家や詩人の心を捉え、赤い鳥運動が始まりました。西条八十の詩に成田為三が作曲をし、大正7年7月1日「児童文芸雑誌・赤い鳥」創刊号で「カナリヤ」が発表されました。こうして日本で最初の童謡「カナリヤ」が誕生したのです。この事が契機となって多くの詩が生まれたくさんの童謡ができたのでした。私はこの番組によって作曲家としての成田為三の偉大さをあらためて知らされたのです。

旧森吉町では、昭和63年に「浜辺の歌音楽館」を建設し、成田為三の偉業を顕彰してきました。平成17年3月に阿仁部4町が合併し、今後は北秋田市が成田為三の出生地として知られることとなります。私はこの合併を契機として北秋田市民の多くの方々の参加による成田為三の顕彰のあり方を考えてきました。

この度、岸部市長さん、三澤教育長さんをはじめ、浜辺の歌音楽館運営審議委員等たくさんの方々の賛同を得て、「浜辺の歌音楽祭」を開催する運びとなりました。北秋田市内の保育園、幼稚園はもとより、小学校、中学校、そして一般の合唱団が一同に会しての音楽祭にこんなにもたくさんの出演があるとは予想だにしておりませんでした。本当に嬉しい事です。

また、この音楽祭を開催するにあたり、全体の講評を大館市出身の作曲家・橋本祥路氏、記念の演奏を角館市出身の安保克則氏にお願いしたところ快くお引き受けいただきました。衷心より感謝申し上げる次第です。

北秋田市が子供たちの明るく元気な歌声で満たされ、活気ある「歌の街」として発展されることを心から祈念すると共に、「浜辺の歌音楽館」に多数の市民の皆さんがお運び頂ければ幸いに存じます。最後になりますが、北秋田市民の皆様におかれましてはこの音楽祭に対してなお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。本日はご来場頂きまして誠にありがとうございました。

講師及び記念演奏者紹介

○講評

橋本祥路 (はしもと・しょうじ)

1948年(昭和23年)、秋田県大館市花岡町出身。

花岡小学校、花岡中学校、大館鳳鳴高等学校を卒業後、1967年(昭和42年)に(株)教育芸術社に入社、作曲を市川都志春、ピアノを塚田誠の各氏に師事し、本格的な作曲活動を始める。現在、作曲活動とともに(株)教育芸術社取締役(編集担当)に従事。合唱曲を中心に器楽曲、編曲などに多数の作品があり、学校現場や各種コンクールで人気を博している。また、作曲活動の傍ら、コンクール審査員や講師なども務め、音楽教育にも尽力している。

主な作品：合唱曲『夢の世界を』『時の旅人』『歌よ ありがとう』『遠い日の歌』『カリブ 夢の旅』『翼を抱いて』『心の中にきらめいて』『みんなひとつの生命だから』『ブラック パンサー』『満月の不思議ポロロッカ』『海は宇宙 島は星』ほか多数。

○記念演奏者

安保克則 (あんぼ・かつのり) テノール

秋田市出身。小学校より高校卒業(秋田県立大館鳳鳴高等学校)までは鹿角市で過ごす。大館鳳鳴高等学校では吹奏楽部でトロンボーンを担当。

山形大学教育学部総合教育課程卒業後東京芸術大学大学院声楽独唱科終了。

現在は東京芸術大学大学院博士後期課程に在学。

第42回(平成18年)日伊声楽コンソルツ入選。

第52回(平成14年)芸大「メサイア」、芸大合唱定期「スターバトマーテル」(ロッシーニ)ソリスト出演(平成15年)。

○伴奏者

斎藤麗香 (さいとう・れいか)

秋田市出身。小学校より高校卒業(秋田県立能代高等学校)までは能代市(旧ニツ井町)で過ごす。

フェリス女子大音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。

現在、北秋田市立合川高等学校講師。

6. 阿仁合小学校

赤い鳥小鳥

上を向いて歩こう

作曲/中村 八大

・代表者(校長) 高橋 和平

指揮/間嶋 敏 伴奏/進藤 静香

編曲/源田俊一郎 作詞/永 六輔

こんにちは。私たちは阿仁合小学校の5・6年生28名です。委員会活動の他、部活動でも共に協力し、励まし合って頑張る元気っ子たちです。スポーツに関しては、たくさんの大会に出て活躍している私たちですが、音楽祭という今までと違った大舞台に参加するのは初めてです。そんな私たちが挑戦するのは、みんなの気持ちを一つにして歌うこと。中には、高い音が得意な人もいれば、低い音が得意な人もいます。一人一人の声の質は違いますが、気持ちを一つに、28名一体となった歌声を皆さんにお聞かせしたいと思います。

7. 浜辺の歌音楽館少年少女合唱団

浜辺の歌～雨～かなりや

Smail Again

指揮/木村 静子 伴奏/齊藤 昭子

作曲/中山 真理 作詞/中山 真理

北秋田市内の小・中・高校生で構成されていますが、今年度は保育園の年長児も数名加わり、一段とにぎやかになりました。

最近はいろいろな施設のイベントに出演したり、市内外の演奏会に出演しています。先日開催された「モーツァルト生誕250年記念コンサート」では、楽しい歌、何語かもわからないほどの難しい歌、動きや台詞も盛り込まれた2時間半にわたる公演を無事に終えることができました。

今後もいろいろなステージにチャレンジしていきたいと思います。

8. 鷹巣南小学校

お山の大将

今日から明日へ

指揮/佐藤美香子 伴奏/藤原砂智子

作曲/富澤 裕 作詞/仲里 幸広

ぼくたちの通う鷹巣南小学校は、花と緑と歌声のある明るく楽しく、そして美しい学校です。全校児童113名。運動会、プール授業、南っ子祭り、スキー授業と1年を通して楽しいです。

ぼくたち5・6年生46名は、休み時間には一緒にハンドベースやバドミントンで遊ぶ仲良しです。

でも、授業となると、全く様子が変わります。5年生は、とても明るくうさぎくらい。6年生は、非常に静かで、落ち着いています。

でも、発表は元気。この前の学習発表会では、堂々と演技することができました。部活でも明るくパワフルに練習にはげんでいます。

このパワーを歌声にのせてがんばります。

9. 鷹巣小学校

・代表者(校長) 出川 幸三

希望

指揮/山口なつみ・田中沙織

伴奏/見上真理・木村優衣

世界が1つになるまで

作曲/馬飼野康二

編曲/原 由多加

作詞/松井 五郎

本校は時代の流れとともに、役場庁舎時代、神社裏時代など、5度の移転を繰り返し、現在地に移って20年目を迎えています。

校舎は、雄峰森吉山を展望し、水量豊かな米代川の岸辺に開けた田園の中に建ち、恵まれた教育環境にあります。

本年度の児童数366名。運動会に始まった学校行事も、大館樹海ドームでの全校親子レクレーション、河川敷での全校なべっこ活動、みんな心をつながった鷹っ子祭りを経て、子どもたちは明るく元気に学校生活を送っています。今日は、文武両道の心やさしき6年生62名が全校児童の代表として、心をこめて歌います。

10. 森吉中学校

・代表者(校長) 伊東 篤

浜辺の歌

指揮/藤原勇治・大倉友希

伴奏/斎藤ちよみ

ある海の物語

作曲/川崎 祥悦

作詞/土肥 武

みなさん、こんにちは。私たちは歌が大好きで、歌うために選択音楽に集まった仲間です。自称「森中合唱部」。普段はお気に入りのアーティストのナンバーから選曲して、2人～5人のメンバーでハモっています。今日は、少人数ですが女声合唱でしんみり系の曲に挑戦してみました。貴重な男子二人には、指揮者としておてんば娘たち(?)をまとめてもらいます。

11. 鷹巣中学校

・代表者(校長) 佐藤 正俊

秋田県民歌

指揮/岡村 翼

伴奏/津谷菜摘美・村岡めぐみ

世界に一つだけの花

作曲/槇原 敬之

編曲/宮下はる美

作詞/槇原 敬之

私たちは、鷹巣中学校吹奏楽部です。この前の学校祭では、3年生の先輩たちとパイレーツオブカリビアンなど楽しい演奏をしました。今日は、1、2年生だけの初めてのステージですが、楽器の演奏ではなく歌うことなのでややとまどっています。でも9月には、各学級とも合唱コンクールですばらしいハーモニーをつくり上げたので、その成果を生かしてがんばりたいと思います。歌うととても気持ちが良く、みんなが仲良くなれるような気がします。私たちの部は今でも仲良しですが、歌うことでさらに心と心を溶け合わせ、明るく楽しい部にしていきたいと思っています。

12. 鷹巣南中学校

浜辺の歌

「水のいのち」より「海よ」

・代表者(校長) 田山 義貴

指揮/齋藤 博生 伴奏/松前 奈奈

作曲/高田 三郎 作詞/高野喜久雄

私たち鷹巣南中学校は、毎年全校合唱を南中祭で発表しています。「海よ」は今年度の南中祭で歌った曲ですが、本日は3年生だけで歌います。海の神秘さ、そして私たち人間の心を表現できればと思います。

最後に、郷土が生んだ世界的な作曲家、成田為三の音楽を、これからも大事に歌い継いでいきたいと思っています。

13. 鷹巣混声合唱団

浜辺の歌

大地讃頌

・代表者 斉藤 郁夫

指揮/齋藤 博生 伴奏/土濃塚真知子

作曲/佐藤 眞 作詞/大木 惇夫

私たち鷹巣混声合唱団は、今年で創立56年目を迎える歴史の古い合唱団ですが、少人数と団員の高齢化に悩みながらも地道な活動を行っています。

カラオケでマイクを握るときは自信がなくても、みんなで集まって合唱すると、ハモったときの喜びに何となくハマってしまう。そんな人たちが集まった合唱団です。私たちは、12月23日に北秋田市文化会館で演奏会を行います。今年で生誕250年を迎えたモーツァルトの「レクイエム」にも挑戦しますので、皆様どうぞご来場ください。

歌うことの喜び、合唱することの楽しさ、とりわけ混声合唱のすばらしさが聴いている皆様に少しでも伝わるよう、きょうは精一杯演奏したいと思います。

14. コール・もりよし

すみれ

風はきまぐれ

・代表者 近藤 雪美

指揮/三沢由美子 伴奏/石崎智恵子

作曲/平吉 毅州 作詞/やなせたかし

昭和52年、子供たちの健やかな成長を願って米内沢小学校を会場に郡市PTA研修会が開催されました。担当校であるPTA会員により、歓迎するためPTAコーラスを結成しデビュー致しました。

昭和61年に「浜辺の歌音楽館」の建設が計画されたのを機会に再結成され、女性合唱団「コールもりよし」が誕生致しました。作曲家、成田為三先生の歌を中心に歌い継ぎながら、週一回の練習をしております。三沢由美子先生のご指導のもと、県の合唱祭をはじめ多くの発表の場を作ったいただき、交流の輪を広げております。

10月8日には、合唱団主催の第20回「もりよし合唱祭」も無事終ることができ、団員一同喜んでおります。

本日は心をこめて歌いたいと思います。よろしくお願い致します。

15. レディース・コリーナ

かなりや

宮崎駿アニメ主題歌集より

作曲/木村 弓・久石 譲

作詞/谷川俊太郎・吉元由美

・代表者 小坂 浩子

指揮/北嶋いずみ 伴奏/成田 睦子

レディース・コリーナの「コリーナ」はフランスで広く愛されている百合の花の名からいただいたものです。八年前北秋田地区更生保護女性の会のコーラス部から生まれた小さな少人数のコーラスグループであります。

昨年はじめての「小さな秋のコンサート」を開きました。野山にひっそりと咲く百合のように、かすかな発信ができたならと願って行ったコンサートでした。多くの方々から心温まる励ましを頂き、その感動を基に、地域の音楽への関心の高まりに何らかのお役に立てればと、北嶋いずみ先生の御指導のもと、あせらず・きばらず自然体を目標に歌を楽しんでいるこれからのグループです。メンバーが増え活動の輪が広がることを願っています。

16. M・M・C

輪唱風 赤い鳥小鳥

AVE MARIA

・代表者 近藤 忠彦

指揮/木村 静子 伴奏/齊藤 昭子

作曲/カッチーニ 編曲/森 友紀

卒業してからも歌いたい・・・という、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団のOGと指導者のグループです。流行のポップスをカラオケとは一味違った感じで歌いたい、ハモリも楽しみたい、でもやっぱり本格的な合唱曲も歌いたい・・・と欲張りなメンバーが週一回集まって練習しています。

悩みのタネは、練習も本番も、なかなかメンバー全員がそろえないこと。それぞれの勤務が、土日祝日関係なし、夜勤あり・・・という状況で、「楽しく厳しく」活動しています。

17. る・それいゆ

ほろほろと

パリの空の下

道

・代表者 戸嶋 保子

指揮/三沢由美子 伴奏/工藤 智子・安田 典夫

作曲/H・ジロー 編曲/横山 潤子 作詞/渡辺 和夫

作曲/ノヴィコフ 編曲/中島 良史

作詞/オシャーニン 訳詞/中央合唱団

結成して13年目になります。

20名足らずの少人数ですが、名前の指す通りひまわりのように明るく元気にパワー全開で活動しています。

年令もそれなりの熟年になっていますが、る・それいゆの中での精神年令は3割引きで数えることになっていきますので、まだ30代?の若々しい合唱団です。常に情熱を傾けて指導して下さる三沢由美子先生を中心に、楽しく、丁寧に、でも時には厳しく、そしていつも笑い声の絶えない...そんな練習をしています。

8月には全日本おかあさんコーラス全国大会出場というすばらしい贈り物をいただき、夢のような札幌のKitaraホールで歌って参りました。これは一生懸命に歌い続けて来たことへのご褒美だと思います。この貴重な経験を大切にして、更に練習を積み、合唱を通して多くの方達との交流を深めて行けたら良いなあと思っております。

♪♪♪ 出演者氏名 ♪♪♪

鷹巣北幼稚園

たなかあおい さとうたくま まきのひろのり さいとうかなた かしわぎはるな
さとういぶき みなとゆうが あかしゆうや みかたりゆうと はたけやまくるみ
さとうりゅうと はたけやまたくや

鷹巣西幼稚園

さくらばみゆ なりたみずき つやひろむ ささきみなみ あかしのぞむ
あさくらみなみ あさくらななみ いたうみずな なかじまゆうか ながさきたかし
おだなぎかな かたやましゅんすけ おがさわらゆきの とざわかほ たぐちさとき
ながさきすみれ つやたくみ いわもとるい やべえれな うえのはると

はまべのうたキッズ

加賀 葵 北林 朋也 藤岡 寿成 本間 尋翔 大沢 涼太 金 夏織
武田 英恵 平川 巧大 山田 慎之介 安東 郁香 奥山 侑 北林 詩野

米内沢小学校

赤石 卓哉 小笠原明士 小杉山 新 金 智矢 近藤 駿 新林 史悠
武石 海斗 武石 拓海 武石 諒 畠山 柚希 松橋 悠樹 宮野 昇
吉田 翼 遠藤菜々子 北林 愛理 小井田舞菜 金 千咲季 近藤 梨沙
齊藤 安海 櫻田 萌恵 柴田 菜々 杉淵 愛瞳 鈴木 陽華 土佐友香子
畠山 未悠 松橋 慧佳 三上 喬子 渡邊 美久 渡部 美咲 渡部 莉帆

浦田小学校

神成 祐哉 佐藤 亮 鈴木 敦貴 鈴木 悠人 柏木 美優 白沢 理奈
田崎 愛 藤本 恭也 柳山 紗希 加賀 匠 神成 駿 佐藤 隼
奥山 由佳 白沢有理沙 田崎里花子 神成 研冴 鈴木 紗月 柳山 怜奈
柏木 太郎 久住 淳 鈴木 智也 渡辺 浩二 加賀早央里 田崎美花子
三浦 愛理 山下 千穂 福島 洋平 奥山 香菜 柏木 聡子

合川北小学校

五代儀 響 金田 涼吾 櫻田 涼 柴田 一鷺 杉淵 那音 高橋 大地
長岡 信 藤嶋 哲平 藤原 一矢 関口 翔 藤田龍一朗 安部ほの華
加藤 葉奈 小林 千翔 清原璃莉帆 佐藤 咲槻 佐藤 美帆 成田 彩佳
畠山 瑛未

合川東小学校

小笠原明信 岸田 翔 工藤 七瀬 佐藤 壱磨 成田 裕樹 伊藤 園子
加賀 京美 金森 夏樹 工藤 美緒 佐藤 遥菜 佐藤 芙優 佐藤 優有
高橋 奈菜 長田まりあ 藤田菜々瀬

阿仁合小学校

加賀谷一誠 佐々木修平 佐藤 太一 三浦 誠暉 山田 地浩 吉田 弘弥
伊藤 知美 魚住 杏子 大高寿未華 佐藤 千邑 珠井 美菜 辻 直美

中島 彩華	西根 千明	吉田 玲	米澤 一葉	明石 大伸	今井 北緯
齊藤 浩哉	佐々木雄陽	佐藤 優希	庄司 直樹	高田 学士	佐々木 萌
柴田 華奈	辻 希実	原田 麻紀	松橋 麗		

浜辺の歌音楽館少年少女合唱団

石崎 美里	庄司 悠子	金田 楓	加賀 咲	平川 遥菜	三上 絢子
木村 太成	佐藤紗菜子	山岡 将太	金 千咲季	齊藤 安海	庄司 花苗
渡辺 美久	木村まつり	近藤明日香	近藤 美緒	平川 優花	山田 雅子
奥山 容子	佐藤瑚乃佳	佐藤 珠海			

鷹巣南小学校

浅野 伸也	岩本 和明	佐藤 琢磨	佐藤 寿幸	千葉 良輝	長岐 和弥
長岐 達也	長岐 光捷	中田 廣遥	成田 広大	畠山幸史郎	藤原 侑平
吉田健太郎	九嶋 瑞穂	近藤真美子	千葉美紗貴	長岐 亜美	長岐 真帆
長岐 悠	中嶋 梓	中林 瑞穂	成田 滯	布田ふぶき	近藤栄治郎
袴田 幸宣	神成 優真	工藤 力斗	佐藤 京介	千葉 颯都	富樫 和也
長岐 朋輝	長岐 英泰	藤原 武治	松前 聖	神成 千尋	佐藤 愛
佐藤 綾香	佐藤いつみ	佐藤ゆかり	柴田美貴子	鈴木ヒロミ	長岐 志野
藤原愛莉菜	保坂 佳子	本城谷志織	伊藤 智子		

鷹巣小学校

稲葉 拓海	大関 匠太	小笠原 翔	春日 大岳	金澤 優志	北林 草太
小林 峻正	佐藤 大地	佐藤 七月	佐藤 僚	武田 紀人	千葉 晃太
中嶋 晃大	成田 聖仁	芳賀 歩雅	藤島 俊也	本城 彰太	会田小菜実
岡村 薫	木村 優衣	笹原 美穂	笹森 奏海	佐藤 周	清水あさみ
田中 沙織	田中 仁美	芳賀ゆうみ	畠山 陽歩	藤田 智紘	三沢 楓
岩谷 卓明	大塚 太河	鹿川 公貴	神谷 晃平	河田 圭介	小坂 浩平
相馬 奏	千葉 圭介	千葉 裕貴	津谷 航	戸澤 甚太	土濃塚 拓
藤原 和樹	船木 志暮	松尾 健太	若松 一久	渡邊 光瑠	浅野 莉穂
泉谷 春花	伊藤 由佳	小笠原麻友	小川原富子	鎌田 彩夏	近藤 美紅
佐々木希美	鈴木 彩音	高橋 郁佳	田口 佳奈	藤嶋 春香	三浦 鈴香
三澤 幸	山口なつみ				

森吉中学校

大倉 友希	工藤 彩	斉藤 文香	庄司沙也香	庄司 幸恵	高堰 優
湯瀬 夢希	渡辺夢璃憧	藤原 勇治	石川 知果	岸野沙耶花	金 恵理香
金 桃子	楢岡 海峰	細田 美咲	水木 志穂		

鷹巣中学校

岡村 翼	小熊祐佳子	九島 礼芳	中村歩生子	長谷川美佳	村岡めぐみ
近藤 寛枝	桜庭 麻衣	津谷菜摘美	松尾あづさ	大川 恵美	河田 真紀
相馬 夏美	松井 亜藍	福原 雅美	村上あずさ	村上里穂子	船木 陸月
大川 育果	斉藤 優依	佐藤加奈子	佐藤 優奈	羽場 梓	佐藤香菜子
柴田 菜那	田口 千春	田村 友里	本城谷椎菜	小坂 芙雪	佐藤 奏音
清水 悠希	五代儀恵美	佐藤真衣子	高橋久美子	奈良田 葵	

鷹巣南中学校

市川 勇太	神成 寿樹	菊地たける	佐藤 翔樹	佐藤 隆広	佐藤 聡気
武田 陵汰	長岐 隆	中嶋 大	畠山 修平	畠山 拓	花田 孝紀
北郷 希	九嶋真衣子	小塚 悠華	小松 千尋	佐藤 彩美	佐藤 佳澄
佐藤 恵	佐藤 知奈	佐藤 千尋	佐藤 佑奈	鈴木このみ	長岐 夏海
中嶋 温子	中嶋 育美	成田 美華	畠山 愛	畠山のぞみ	花田 瑞
三浦 佳奈	明石 卓大	小塚 大地	佐藤 康平	柴田 高德	相馬 郁
千葉 貴裕	畠山 翔太	畠山 大輔	畠山 拓也	堀部 憲正	加藤 純
神成 裕樹	宮腰 康平	神成真友子	木村 瑞季	木村 礼美	近藤麻衣子
佐藤 歩美	佐藤亜里沙	佐藤真紀子	佐藤 美穂	清水 茜	庄司 奈美
鈴木あつみ	相馬 沙紀	長岐 春菜	畠山 詩織	藤田 桜	藤原 知未
松前 奈奈	山田 里美				

鷹巣混声合唱団

盛岡 幸子	小坂キヌエ	戸田テイ子	三沢ノリ子	三沢 順子	佐藤マリ子
新田 悦子	津谷 明子	三浦 恵子	伊藤クニ子	田口 睦子	金澤 裕子
若狭由紀子	伊藤 ヒメ	嶺脇 裕徳	石郷岡修一	九嶋 良一	藤嶋 政之
斉藤 郁夫	日下部順昭	下倉 宏			

コール・もりよし

安東 幸子	安東 美和	奥田 誠子	神成モトエ	北林 幸子	近藤 雪美
奥山 良子	北林 ミツ	佐々木静江	佐藤宇美子	佐藤 節子	柴森トシ子
松橋 和子	石川 タエ	小林 節子	高橋 洋子	楢岡マサエ	松橋 栄子
味森 朋子	大和 昭子				

レディース・コリーナ

盛岡 幸子	近藤 昌子	佐藤 俊子	上遠野克子	三澤 禮子	佐藤 玲子
石川 ミヨ	佐藤 栄子	嶺脇シズエ	三浦多美子	小笠原光代	佐藤 睦子
小坂 浩子	河田 京	成田 睦子	北嶋いずみ		

M・M・C

石川かえで	石崎 美里	木村 静子	九島さつき	齊藤 昭子	佐藤可奈子
佐藤智夏子	柴田 知美	庄司 悠子	新林真貴子	長谷川早苗	藤本 千佳
山田 繭子					

る・それいゆ

浅村千佳子	小林香保子	工藤 啓	佐々木俊子	成田 ミヨ	山内 友子
沼田 佳恵	岩谷 洋子	小平 伸皇	藤原 文子	三浦 恵子	松浦 富江
柴森トシ子	小塚 和子	戸嶋 保子	長崎 雅子	伊藤クニ子	新川久美子

浜 辺 の 歌

林 古溪 作詞
成田 為三 作曲

1. あした浜辺を さまよえば
昔のことぞ しのぼるる
風の音よ雲のさまよ
よする波も貝の色も

2. ゆうべ浜辺を もとおれば
昔の人ぞ しのぼるる
寄する波よかえす波よ
月の色も星のかけも

The Cultural Festival at Kitaakita City 2006
The Music Festival for Hamabe no Uta

●
Poster & Program:
designed by KEN KUROKI (Nikaho High School)

●
Sponsor:
Kitaakita Board of Education
supported by the Executive Committee

2006 北秋田市文化祭
第1回「浜辺の歌音楽祭」
ポスター・プログラム表紙作成
黒木 健氏 (秋田県立仁賀保高等学校 美術科教諭)
協力 浜辺の歌音楽祭実行委員会

浜辺の歌音楽祭・実行委員一覧

実行委員長	加 賀 隆 寛		
副実行委員長	斎 藤 郁 夫		
実 行 委 員	藤 岡 栄 一	木 村 正 彦	佐々木 邦 夫
	北 嶋 いずみ	戸 嶋 保 子	藤 嶋 恵 子
	山 崎 雅 子	袴 田 淳 子	北 川 博 之
	斎 藤 博 生	米 倉 眞紀子	栗 原 恵 子
事 務 局	北 林 直 樹		



KITAAKITA